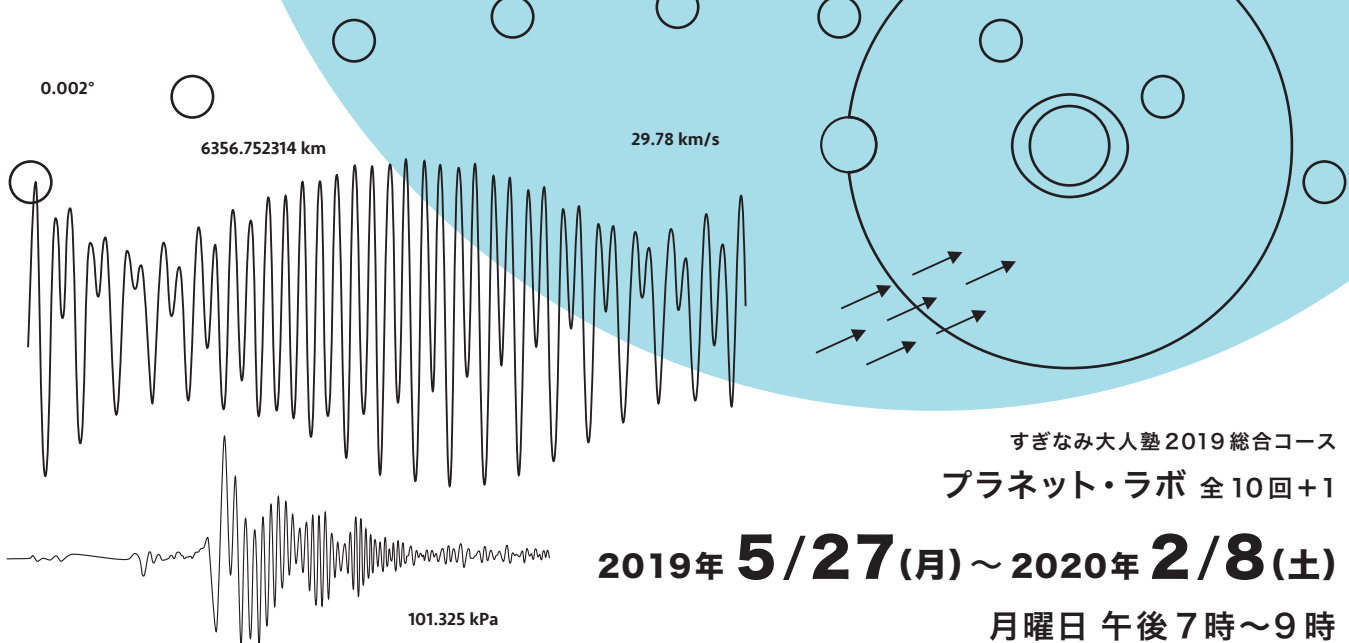


この地球の  
メカニズムを  
解き明かせ！

# PLANET LAB.

(プラネット・ラボ)



すぎなみ大人塾2019 総合コース  
プラネット・ラボ 全10回+1

2019年 **5/27**(月) ~ 2020年 **2/8**(土)

月曜日 午後7時~9時

## すぎなみ大人塾 2019 総合コース

## プラネット・ラボ

「インターネット」「グローバル経済」「地球環境問題」、近年はそんな言葉に溢れていて、ふつうに暮らす私たち市民も否応なく「地球」というスケールで物事を考えなくてはならない日々を送っています。一方で、そもそも空はなぜ青く、夕日はなぜ赤いのか？ 高低差がない海に、海流があるのはどうしてか？ もしも月がなかったら、海がなかったらどうなるのだろうか？ 実は、私たちはこの地球のことをほとんど知りません。すぎなみ大人塾2019では、誰もがこどもの頃に抱いたであろうこの惑星へのワクワクするような問いに思いを馳せながら、この時代に生きる大人として向き合うべき「大きな問い」について、改めて考え始める一歩にしていきたいと思えます。

第1回	オリエンテーション	5月27日(月)	学習支援者:伊藤 剛
第2回	「ウェザー・リテラシー ～空をよむ～」	6月10日(月)	ゲスト講師:武田康男(気象予報士/空の探検家)
第3回	「海が地球を回してる? ～海をよむ～」	6月24日(月)	ゲスト講師:保坂直紀(サイエンスライター)
第4回	「地球史 ～46億年のタイムトラベル～」	7月8日(月)	ゲスト講師:本吉洋一(国立極地研究所)
ワークショップ&特別講演	「南極経由、宇宙行き」*	7月28日(日)	ゲスト講師:村上祐資(極地建築家)
第5回	「星くずから地球そして月へ」	9月9日(月)	ゲスト講師:小久保英一郎(国立天文台)
第6回	「太陽と月と地球の動き ～暦の正体～」	10月7日(月)	ゲスト講師:片山真人(国立天文台 暦計算室)
第7回	「イシューについて考える[地震災害] 篇」	11月11日(月)	ゲスト講師:矢守克也(京大防災研究所)
第8回	「イシューについて考える[地球温暖化] 篇」	11月25日(月)	ゲスト講師:未定
第9回	プレゼンテーション&まとめ	12月9日(月)	学習支援者:伊藤 剛
第10回	合同成果発表会 (午後1時30分～5時)	2020年 2月8日(土)	*杉並区次世代型科学教育事業として実施します ※日程および講座タイトルは、ゲスト講師の都合により変更することがあります

**対象・定員** 杉並区在住・在勤・在学の方・30名(お申し込み者多数の場合は抽選)

**費用** 無料

**会場** 主にセッション杉並(杉並区梅里1-22-32)  
※東京メトロ丸ノ内線「東高円寺駅」徒歩5分

【主催】杉並区教育委員会

【お問い合わせ】杉並区立社会教育センター

電話:03-3317-6621(平日午前8時30分～午後5時15分)

**お申し込み方法**

講座名(すぎなみ大人塾 総合コース)・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号  
またはE-mailアドレスをご記入の上、次のいずれかの方法でお申し込みください。

\*電話:03-3317-6621

\*ファックス:03-3317-6620

\*Eメール:shakyo-c@city.suginami.lg.jp

※概ね1歳からの託児が可能です。お申し込み時にご連絡・お問い合わせください。

**お申し込み締め切り日:5月9日(木)**

### すぎなみ大人塾

すぎなみ大人塾とは、自分を振り返り、社会とのつながりを見つける「大人の放課後」として、2005年度から始まった杉並区の生涯学習事業です。カリキュラムの内容をコーディネートする学習支援者とともに、毎年テーマを決め開催されています。2017年度からアソボットの伊藤剛氏を学習支援者に迎え、『ジェネレーション・ラボ』(2017)/『コトバ・ラボ』(2018)と開催しています。

プログラム企画:asobot inc.



学習支援者  
伊藤 剛

asobot inc.代表取締役

外資系広告代理店勤務後、2001年にデザイン・コンサルティング会社asobot inc.を設立。「伝えたいコトを、伝わるカタチに」をコンセプトに、さまざまな分野のコミュニケーションデザインを手がける。主な仕事として、東ティモールやネパールなどで国際協力の分野にかかわるほか、ジャーナル・タブロイド誌『GENERATION TIMES』の創刊、NPO法人『シブヤ大学』の設立(グッドデザイン賞2007 新領域デザイン部門受賞)などがある。また、東京外国語大学大学院「平和構築・紛争予防専修コース」では、広告PR等のコミュニケーション戦略の視点から平和構築を考えるカリキュラム『PEACE COMMUNICATION』を担当。主な著書に、『なぜ戦争は伝わりやすく 平和は伝わりにくいのか ～ピース・コミュニケーションという試み～』(光文社)、『被災地デイズ』(弘文堂)、『earth code —46億年のプロローグ』『survival ism —70億人の生存意志』(いずれもダイヤモンド社)がある。